

令和4年度主催事業

「ひこさんファミリーキャンプ～釣りキャン編～」

- 期 日：令和4年5月28日（土）～令和4年5月29日（日）
- 開催場所：英彦山青年の家、篠崎川魚店
- 参加者：10家族 34名
- 目 標：
 - ①自然豊かな英彦山を舞台に、家族で野外調理や英彦山散策等の自然体験活動に取り組む機会を通して、家族間また他の家族とのコミュニケーションの増加を図る。
 - ②自然のよさや自然体験活動の楽しさを家族で共感し、継続的に自然体験活動に取り組む家族の増加を図る。

活動1：ヤマメ釣り体験

地域との連携を図り、篠崎川魚店にてヤマメ釣り体験を行いました。幼児や小学生でもできる活動だったため、どの家族もとても楽しみながら夕食のバーベキューに向け、自分で食べるヤマメを釣ることができました！

子どもでも釣りのしやすい環境で、とても楽しめた。ヤマメの炭火焼は最高です！

2匹も釣れて嬉しかった！



活動2：英彦山 BIG シャボン玉



午後からは、英彦山 BIG シャボン玉づくりをしました。今回はチャレンジコースの BIG シャボン玉棒を作るところからスタートしました。どの家族も自分たちで作った BIG シャボン玉棒でたくさんのシャボン玉を飛ばしていました。普段は作れない BIG シャボン玉に感動し、たくさん写真を撮っていました。

シャボン玉楽しかった。すごかった！

活動3：火おこし体験&BBQ

夕食では、自分たちでおこした火でお米を炊いたり、釣ったヤマメを焼いたりしました。火おこしでは、麻ひもになかなか火がつかず、薪へ着火させるのはとても大変でしたが、家族で何度も挑戦した結果、火がおきた時の感動はとても大きかったようです。また自分で釣ったヤマメやライスクッカーで炊いたお米の味は格別だったようです！

火おこし体験では火をつけられるようになり、キャンプがとても楽しかった。



活動4：焚火でのんびりタイム



バーベキューの後は焚火を囲みながら、レクリエーションを行いました。子どもたちが、おうちの人への感謝の気持ちや、家族の好きなところを伝える場面では、子どもたちは恥ずかしそうに日ごろなかなか伝えられない思いを伝えていました。家族みんな笑顔で、心温まる時間が流れました。そのあとは、焚火を見つめながら、家族でのんびり過ごされていました。

活動5：家族で自然の宝物探し～英彦山から学ぶSDGs～

2日目の午前は、SDGsに関連したフィールドワークを行いました。どの家族が一番大きな落ち葉を見つけられるかを競ったり、鷹巣原高原や高住神社で笑顔で写真を撮るといったミッションにチャレンジしたりしました。すべての家族、自然の中で宝物を見つけ、笑顔で写真を撮ることができました。またSDGsについて新たな学びもあったようで、今後も日ごろから家族でSDGsに取り組んでいただきたいです。

体験を通じて子どもたちの考え方や感じ方を知れる機会となった。



活動6：家族でランチタイム～ホットサンドづくり～

2日目の昼食では、ホットサンドづくりを行いました。ホットサンドは、いろいろな具材を家族で選び、オリジナルのホットサンドを作ることができました。また栄養教諭による『キャベツについての食育』の話を、大人も子どもも興味津々に聞いていました。どの家族も自分たちで作ったホットサンドを笑顔でおいしそうに食べていました！



《全体を通して》

英彦山の豊かな自然や英彦山周辺地域の魅力に触れながら、どの活動においても家族でコミュニケーションをとりながら笑顔で楽しむ姿が見られました。また、休み時間にほかの家族とモルックを行うなど、ほかの家族との交流も楽しまれている姿も見られました。終了後のアンケートでは「とても楽しくてあっという間の2日間でした。」「素晴らしい景色と空気の中で、数々のプログラムや作業がとても心に残った。」などの声を聞くことができました。家族で非日常体験を味わうことで、日常生活のありがたさに気づけたり、家族での会話が増えたりするなど、家族で自然体験活動に取り組むよさを感じてもらうことができたと考えます。

今回の事業への参加が、これからも家族で継続的に自然体験活動に取り組むきっかけになればと思います。また英彦山でお会いしましょう！